



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月7日

上場会社名 綜研化学株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4972 URL http://www.soken-ce.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 逢坂 紀行
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理部長 (氏名) 滝澤 清隆 (TEL) 03-3983-3268
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	12,251	△5.3	1,072	115.8	762	81.2	529	121.8
28年3月期第2四半期	12,933	1.1	496	△23.6	420	△28.5	238	△41.4

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △1,063百万円(-%) 28年3月期第2四半期 428百万円(200.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	63.88	—
28年3月期第2四半期	28.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	30,912	18,591	60.1
28年3月期	33,031	21,082	60.3

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 18,591百万円 28年3月期 19,917百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	3.8	1,500	20.6	1,300	29.0	800	51.0	96.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期2Q	8,300,000株	28年3月期	8,300,000株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	13,815株	28年3月期	13,815株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期2Q	8,286,185株	28年3月期2Q	8,286,232株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、海外では中国やアジア新興国の景気減速が続き、国内では雇用情勢に改善の動きが見られたものの、急速な円高の進行により、個人消費や輸出が伸び悩むなど、引き続き先行き不透明かつ厳しい状況にありました。

このような事業環境のもと当社グループは、中国市場でのコスト競争力向上による収益規模の拡大、既存事業分野でのニーズ対応力強化によるシェアの拡大、新規分野・地域開拓による事業領域の拡大、ナノインプリントの事業基盤の確立、新たな製品・サービスの創出・事業化に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は、ケミカルズが中国市場を中心に販売を伸ばしたものの、円高の影響を受けて前年同期を下回ったことにより、122億51百万円（前年同期比5.3%減）となりました。利益面では、円高の影響を受けて為替差損を計上したものの、減価償却費の減少、生産・供給体制の合理化やコスト削減への取り組みなどにより、経常利益は7億62百万円（前年同期比81.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億29百万円（前年同期比121.8%増）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

<ケミカルズ>

ケミカルズについては、売上高は109億31百万円（前年同期比5.9%減）となりました。製品別の状況は、以下のとおりです。

粘着剤関連製品は、中国市場における液晶ディスプレイ用途向けの販売数量が増加し、売上高は61億86百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

微粉体製品は、中国市場における光拡散フィルム用途向けの販売数量が増加したものの、円高の影響を受けて、売上高は12億23百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

特殊機能材製品は、建材用途向けの販売数量が増加したものの、中国市場における電子材料用途向けの販売数量が減少したことや円高の影響を受けて、売上高は14億64百万円（前年同期比6.8%減）となりました。

加工製品は、中国市場における電子情報機器分野での機能性粘着テープの販売が減少したことや円高の影響を受けて、売上高は20億56百万円（前年同期比24.0%減）となりました。

<装置システム>

装置システムについては、設備関連の工事完成高が減少したものの、メンテナンス・熱媒関連の販売が増加したことなどにより、売上高は13億20百万円（前年同期比0.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末（以下「当期末」という。）の総資産は、前連結会計年度末（以下「前期末」という。）に比べて21億19百万円減少し、309億12百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が増加したものの、有価証券、たな卸資産が減少したことなどにより、前期末に比べ7億53百万円減少し、160億99百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が減少したことなどにより、前期末に比べ13億66百万円減少し、148億12百万円となりました。

一方、負債については支払手形及び買掛金、短期借入金が減少したものの、長期借入金が増加したことなどにより、前期末に比べ3億70百万円増加し、123億20百万円となりました。

当期末における純資産は、利益剰余金が増加したものの、為替換算調整勘定の減少、寧波綜研化学有限公司の完全子会社化に伴う非支配株主持分の減少などにより、前期末に比べ24億90百万円減少し、185億91百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末60.3%から0.2ポイント減少し60.1%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当期末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前期末に比べ2億33百万円減少し、40億68百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は、11億78百万円となりました。

これは、主に税金等調整前四半期純利益7億81百万円、減価償却費6億49百万円などによる増加と、売上債権の増加2億70百万円などに伴う減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、7億25百万円となりました。

これは、主に有形固定資産の取得7億33百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果減少した資金は、4億23百万円となりました。

これは、主に長期借入金の借入れ12億円などによる増加と、長期借入金の返済1億92百万円、配当金の支払額2億89百万円、連結の範囲の変更を伴わない関係会社出資金の取得による支出11億41百万円などに伴う減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、平成28年5月13日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,501,943	4,068,164
受取手形及び売掛金	8,036,030	7,825,039
有価証券	800,000	—
商品及び製品	2,899,189	2,494,181
仕掛品	34,818	216,575
原材料及び貯蔵品	1,052,159	845,193
繰延税金資産	245,490	236,671
その他	317,329	444,661
貸倒引当金	△33,894	△30,565
流動資産合計	16,853,066	16,099,921
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,812,832	13,258,206
減価償却累計額	△6,757,388	△6,747,843
建物及び構築物（純額）	7,055,444	6,510,362
機械装置及び運搬具	16,538,690	16,211,916
減価償却累計額	△12,743,627	△12,599,669
機械装置及び運搬具（純額）	3,795,062	3,612,246
土地	1,228,128	1,198,662
建設仮勘定	1,208,777	812,971
その他	2,159,598	2,156,147
減価償却累計額	△1,694,237	△1,708,726
その他（純額）	465,361	447,420
有形固定資産合計	13,752,773	12,581,664
無形固定資産		
その他	124,568	109,694
無形固定資産合計	124,568	109,694
投資その他の資産		
投資有価証券	793,297	818,508
関係会社出資金	411,799	318,385
繰延税金資産	560,794	540,108
その他	594,127	502,586
貸倒引当金	△58,788	△58,788
投資その他の資産合計	2,301,231	2,120,800
固定資産合計	16,178,572	14,812,159
資産合計	33,031,639	30,912,080

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,247,864	4,896,739
短期借入金	1,690,732	1,463,944
1年内返済予定の長期借入金	308,096	305,142
未払法人税等	130,027	184,152
賞与引当金	421,561	405,899
完成工事補償引当金	19,300	7,700
役員賞与引当金	13,500	11,500
その他	1,234,622	1,170,940
流動負債合計	9,065,703	8,446,018
固定負債		
長期借入金	1,000,000	1,960,000
退職給付に係る負債	1,826,841	1,853,787
その他	57,000	60,707
固定負債合計	2,883,841	3,874,495
負債合計	11,949,544	12,320,513
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,361,563	3,361,563
資本剰余金	3,402,816	3,383,088
利益剰余金	11,292,109	11,531,440
自己株式	△11,118	△11,118
株主資本合計	18,045,370	18,264,973
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	226,243	242,553
為替換算調整勘定	1,990,881	406,816
退職給付に係る調整累計額	△345,200	△322,776
その他の包括利益累計額合計	1,871,924	326,593
非支配株主持分	1,164,800	—
純資産合計	21,082,095	18,591,567
負債純資産合計	33,031,639	30,912,080

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	12,933,036	12,251,474
売上原価	8,813,259	7,932,446
売上総利益	4,119,776	4,319,027
販売費及び一般管理費	3,622,803	3,246,582
営業利益	496,972	1,072,445
営業外収益		
受取利息及び配当金	16,397	15,038
補助金収入	3,990	33,195
試作品等売却収入	18,561	—
雑収入	19,229	42,038
営業外収益合計	58,179	90,273
営業外費用		
支払利息	89,754	44,011
持分法による投資損失	9,280	23,226
為替差損	12,021	309,432
雑損失	23,096	23,280
営業外費用合計	134,152	399,952
経常利益	420,999	762,766
特別利益		
固定資産売却益	7,518	2,396
投資有価証券売却益	333	21,849
特別利益合計	7,851	24,246
特別損失		
固定資産除売却損	7,925	5,599
特別損失合計	7,925	5,599
税金等調整前四半期純利益	420,926	781,413
法人税等	128,487	217,930
四半期純利益	292,439	563,483
非支配株主に帰属する四半期純利益	53,732	34,135
親会社株主に帰属する四半期純利益	238,706	529,347

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	292,439	563,483
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△90,397	16,310
為替換算調整勘定	209,777	△1,597,560
退職給付に係る調整額	3,401	22,424
持分法適用会社に対する持分相当額	13,202	△67,671
その他の包括利益合計	135,983	△1,626,497
四半期包括利益	428,422	△1,063,014
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	364,945	△1,015,983
非支配株主に係る四半期包括利益	63,477	△47,031

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	420,926	781,413
減価償却費	846,100	649,948
貸倒引当金の増減額(△は減少)	94,813	△1,122
賞与引当金の増減額(△は減少)	△112,221	△15,661
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△15,263	59,852
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	7,500	△11,600
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,700	△2,000
工事損失引当金の増減額(△は減少)	68	—
受取利息及び受取配当金	△16,397	△15,038
支払利息	89,754	44,011
為替差損益(△は益)	11,468	189,859
補助金収入	△3,990	△33,195
固定資産除売却損益(△は益)	406	3,202
投資有価証券売却損益(△は益)	△333	△21,849
持分法による投資損益(△は益)	9,280	23,226
売上債権の増減額(△は増加)	941,780	△270,930
仕入債務の増減額(△は減少)	△364,133	△108,710
たな卸資産の増減額(△は増加)	66,770	144,906
未払消費税等の増減額(△は減少)	3,257	△52,366
その他	8,685	△47,315
小計	1,972,770	1,316,630
利息及び配当金の受取額	16,049	14,832
補助金の受取額	3,990	33,195
利息の支払額	△89,814	△41,933
法人税等の支払額	△153,315	△144,377
法人税等の還付額	102,390	2
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,852,072	1,178,349
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,376,274	△733,693
有形固定資産の売却による収入	10,204	4,125
無形固定資産の取得による支出	△1,490	△15,378
投資有価証券の取得による支出	△7,482	△7,807
投資有価証券の売却による収入	973	27,300
その他	△1,075	△288
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,375,144	△725,743

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△318,735	50,834
長期借入れによる収入	—	1,200,000
長期借入金の返済による支出	△247,752	△192,324
配当金の支払額	△289,482	△289,196
非支配株主への配当金の支払額	△85,665	△52,014
連結の範囲の変更を伴わない関係会社出資 金の取得による支出	—	△1,141,074
財務活動によるキャッシュ・フロー	△941,635	△423,774
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38,620	△262,611
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△503,327	△233,779
現金及び現金同等物の期首残高	4,175,266	4,301,943
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,671,938	4,068,164

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	11,615,975	1,317,061	12,933,036	—	12,933,036
セグメント間の 内部売上高又は振替高	144	42,171	42,316	△42,316	—
計	11,616,119	1,359,232	12,975,352	△42,316	12,933,036
セグメント利益	457,221	2,874	460,095	36,876	496,972

(注) 1. セグメント利益の調整額36,876千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ケミカルズ	装置システム	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,931,158	1,320,315	12,251,474	—	12,251,474
セグメント間の 内部売上高又は振替高	113	83,722	83,835	△83,835	—
計	10,931,271	1,404,038	12,335,309	△83,835	12,251,474
セグメント利益	1,034,586	4,894	1,039,481	32,963	1,072,445

(注) 1. セグメント利益の調整額32,963千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。